

スケートヒロシマ2020

＜競技種目 及び 課題＞		（すべて±10秒）		課 題
クラス	参加資格		滑走時間	
選手権	7級以上	SP	2分40秒	男女とも 2019～2020 ISUシニア課題
		FS	4分	
Jr選手権	6級以上	SP	2分40秒	男女とも 2019～2020 ISUジュニア課題
		FS	3分30秒	
5級	5級	FS	3分	男女とも(公財)日本スケート連盟 2019～2020ノービスA課題
ノービスA	男子4級以上 女子6級以上	FS	3分	男女とも(公財)日本スケート連盟 2019～2020ノービスA課題
ノービスB	男子3級以上 女子5級以上	FS	2分30秒	男女とも(公財)日本スケート連盟 2019～2020ノービスB課題
4級	4級	FS	3分	男女とも(公財)日本スケート連盟 2019～2020ノービスA課題
3級	3級	FS	2分30秒	男女とも(公財)日本スケート連盟 2019～2020ノービスB課題
※2級	2級	FS	2分	PCSは、(SS・PE・IN)ファクター1.8。 転倒1回につき0.2減点 a) ジャンプ要素 最大4 ・ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はジャンプ・シークエンスを2回含むことができる。 第1ジャンプは異なった4種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする) ・1つはアクセル型ジャンプでなくてはならない。 ・同じ種類のジャンプは2個まで。(回転数が異なっても同じ種類とする)。 b) スピン要素 最大2 ・1つは1ポジションのスピンの(5回転以上)レベルBで評価する。 ・1つはスピン・コンビネーション レベルBで評価する。 c) ステップシークエンス 最大1 レベルBで評価する。
※1級	1級	FS	1分	PCSは、(SS・PE・IN)ファクター1.5。 転倒1回につき0.2減点 a) ジャンプ要素 最大4 ・ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はジャンプ・シークエンスを1回含むことができる。 第1ジャンプは異なった4種類。(回転数が異なっても同じ種類とする) b) スピン要素 最大1 ・1ポジションのスピンの(5回転以上)レベルBで評価する。 c) ステップシークエンス 最大1 レベルBで評価する。
※初級	初級	FS	1分	PCSは、(SS・PE・IN)ファクター1.2。 転倒1回につき0.2減点 a) ジャンプ要素 最大4 ・ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はジャンプ・シークエンスを1回含むことができる。 第1ジャンプは異なった4種類。(回転数が異なっても同じ種類とする) b) スピン要素 最大1 ・1ポジションのスピンの(5回転以上)レベルBで評価する。

※2級競技、1級競技、初級競技は、プログラムの後半にジャンプを開始しても基礎値(SOV)を1.1倍しない。
 ※ワルツジャンプは初級のみベースバリュウ0.30で認定する。ノーバリュウであっても、ジャンプの枠は使ったものとする。
 ※スピンは3回転しなければノーレベル。フライング、足換えは任意 レベルBのみ。
 ※ステップシークエンスの長さは1/2以上あれば認定する。1/2に満たない場合はノーレベル。